

鶴川中央小学校の校歌・校章の完成について

前回までの推進協議会において、校歌・校章の制作者より各案に対するコンセプトや制作の考え方についてご説明をいただきました。その後、学校長・副校長等で構成する「鶴川中央小学校校歌・校章選定会」での議論の結果、鶴川中央小学校の校歌・校章が完成しましたので報告いたします。

1. 校歌

制作者：作詞・作曲 田代 遊太

鶴川中央小学校 校歌 作詞・作曲 田代 遊太	一 青空見上げ 羽のばし
	陽の光あびて つどう日々に 助け合って 笑い合って 仲間とすすもう 無限の世界に 道を切り拓け 未来を信じて ともにゆこう
	二 笑顔の花の咲く丘で カいっぱいに 生きる日々に ぶつかり合って おこったって 心通わせて めばえた希望と 友情いだいて 絆を集めに 走りだそう
三 励まし合って 高め合い 歴史を重ねて 紡ぐ日々に 悔しくたって 泣いたって みんながいるから 真心磨いて たくましく育て こころのふるさと 中央小で われらの鶴川中央小で	鶴川中央小学校 校歌 作詞・作曲 田代 遊太

[コンセプト]

場面の移り変わりを感じ取れるような曲調の変化とともに、「風景を俯瞰した描写」、「児童の学校生活の描写」、「児童への激励のメッセージ」の3部が3度繰り返される構成としています。また、変声期の前後や性別を問わず、児童が一般的に無理なく歌唱できる音域で制作しました。

2. 校章

制作者：デザイナー 尾崎 文彦

コンセプト設計 新実 拓、友井 翔太、伊藤 由美



〔コンセプト〕 「未来へすすむ7色のツル」

7羽のツルが連なって、7枚の花弁をつけた一輪の「サクラ」を形成しています。鶴川第三小と鶴川第四小の児童が力を合わせて輝く姿と、いつまでも限りなく躍進する様子を表現しています。また、豊かな個性を7色で表現しつつ、どこか楽しげに回転する構成にすることで、自然の循環や豊かな環境も想起させています。

3. 鶴川中央小学校校歌・校章完成報告会について

鶴川第三小学校と鶴川第四小学校の全校児童が参加し、鶴川中央小学校の校歌・校章の完成報告会を実施します。

報告会では、新しい校歌・校章の制作者の方々と制作過程を振り返るとともに、新しい校章の発表や全員で新しい校歌を合唱する予定です。

学校行事の一環として実施します。見学をご希望される場合は、11月21日(金)までに新たな学校づくり推進課までお知らせください。

【開催概要】

日時：2025年11月26日(水曜日) 9時15分～9時50分

会場：鶴川第三小学校 校庭(雨天時：体育館)